



九州産業大学 建築都市工学部 新設記念

第1回 建築都市工学部設計競技

高校生作品募集

すまい



たてもの



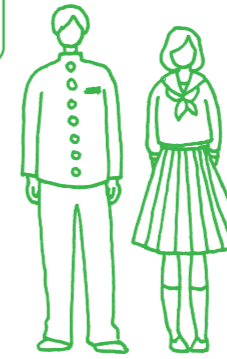
まち



親世代



高校生



子供世代



九州産業大学 建築都市工学部 新設記念

第1回 建築都市工学部設計競技

課題 次の世代へ受け渡す、わたしたちの「暮らし」 — 「すまい・たてもの・まち」の再生 —

■ 課題の目的

この設計競技をきっかけとして、みなさんが日々、何気なく過ごしている「すまい・たてもの・まち」と向き合うことにより、「日々の暮らし」を慈しみ、みなさんの「すまい・たてもの・まち」に誇りをもってもらおうことです。

■ 課題の主旨

2000年代に入り、ついに日本の総人口は減少局面に突入しました。地方では、すでに多くの都市が人口減少対策に苦慮しており、村落維持の限界論や都市の消滅可能性などについても現実味を帯びた社会問題として認識されてきています。一方、増加し続けている「空き家」や「空き室」は、減少に向けた抜本的な対策がない現在の状況では、ますます増え続け、3戸に1戸が空き家になるという予測も出ているほどです。このような「建築ストック時代」をむかえているにも関わらず、「空き家」や「空き室」の再利用は、なかなか進まず、長期的に利用者の需要が見込めないような新築物件も建て続けられています。

人口減少局面に移行し、少子高齢化がのしかかるここ数十年の日本社会は正念場を迎えつつあります。予想される懸念事項が現実のものとなれば、現時点でのわたしたちの便利な暮らしを次の世代に引き渡すのは難しいことかもしれません。

みなさんのまちの状況はいかがですか？日々の暮らしの中で、通りすぎていく日常のまちの景色を見直してみましょう。暮らしの拠点としての住居、近隣も含めた建物、そして街。みなさんが受け継ぎたいような「すまい・たてもの・まち」でしょうか？受け継ぐことになるみなさんの「すまい・たてもの・まち」を、次の世代にどういう状態にして受け渡せばよいとおもいますか？親の世代から引き継いだ「すまい・たてもの・まち」を、次の世代にどう受け渡すのかを考えてみましょう。そのためにはどう再生していけばよいのか、みなさんのアイデアを聞かせてください。

もしかすると、自分の生まれ育ったまちで何ができるのかを考えることは、作品の順位をつけることよりも重要なことかもしれません。なぜならば、これからの時代、「わたしたちのまち」に暮らし続けることが何よりも尊いことだからです。

■ 対象

- ・「すまい」 — 住宅、インテリア、家具等、「すまい」に関連する「居住空間」の再生。
- ・「たてもの」 — 「すまい」と「まち」を結ぶ「建築」の再生。
- ・「まち」 — 「すまい」と「たてもの」で構成される「暮らし」を支える「エリア」や「都市基盤」の再生。

以上のいずれかに対するアイデアでも、複合的なアイデアでも可とします。

リノベーション、コンバージョン、増築、減築、新築、解体などの空間デザイン。産業や生活の基盤として整備される構造物のデザイン。設備、構造、工法、素材、エネルギーなどの技術提案。コミュニティデザイン、エリア活動、イベントデザインなどのソフトデザイン等。自由に発想してください。

(「まち」の再生では、個別の建物の再生を含まなくても可とします。)

■ 提出図面

- ・配置図、平面図、断面図、立面図、展開図、透視図、スケッチ、説明図、模型写真等適宜選択(縮尺自由)
- ・作品名を明記
- ・A1判用紙(841mmX594mm)横使い。規格外の提出図面は審査対象外(注:昨年度までの用紙サイズ変更)
- ・紙質はケント紙あるいはそれに類する厚紙。パネル化は不可
- ・作図方法は、手書き、CAD、着色の有無等自由
- ・表面には氏名および学校名等、応募者が特定される情報は記入不可
- ・応募用紙(コピー可)に必要事項を記入の上、提出図面に同封して提出(のり等による図面裏面貼付け不可)

■ 応募

- ・応募資格:高等学校の建築科、インテリア科、都市工学科、土木科、建設科、環境デザイン科、デザイン科、工芸科あるいはこれらに準ずる学科の在籍者。応募は個人とし、グループでの応募は不可
- ・質疑応答は行わない
- ・提出期限:2017年9月2日(土)
- ・提出は郵送のみとし、当日消印有効
- ・提出先:〒813-8503
福岡市東区松香台2丁目3番1号
九州産業大学建築都市工学部設計競技審査委員会

■ 賞

- ・右記の入賞者に賞状および賞品を贈呈し、あわせて副賞を入賞者が在籍する高等学校に寄贈。なお、賞品および副賞は、図書カードとする。また、応募者全員に参加賞授与

■ 審査

- ・九州産業大学建築都市工学部教員
- ・審査委員長:信濃 康博 准教授

■ 審査結果発表等

- ・審査結果発表:2017年9月29日(金)
審査結果は、本学ホームページに掲載するとともに、応募者に直接通知
- ・授賞式:2017年11月5日(日)
出席する最優秀賞、二等、三等までの入賞者および指導教諭の交通費(本学の規定に準ずる)は本学で負担当日、授賞式および審査講評等を行う

- 最優秀賞:1点(賞品12万円、副賞3万円)
- 二等:2点(賞品6万円、副賞3万円)
- 三等:3点(賞品4万円、副賞3万円)
- 佳作:約12点(賞品2万円)

■ 入試出願

- ・佳作を含めた入賞者は、出願の条件を満たしている場合、本学建築都市工学部、建築学科、住居・インテリア学科、都市デザイン工学科の「高校推薦型入試:資格・課外活動型」に出願することができる。また、三等以上の入賞者で本学入学試験合格者は、九州産業大学「フレッシュマン・スカラシップ(特別枠)」の対象となる。(詳細は、本学学生募集要項を参照のこと) 問い合わせ先:入試課-電話092-673-5550まで

■ 図面返却

- ・応募作品は入賞者を除き、入賞発表後3ヶ月以内に提出図面のみ高等学校宛に一括して返却する。一括返却前の返却要請には応じないので、文化祭等で提出図面が必要となる場合は、あらかじめコピー等をとること。
- ・応募作品の著作権は応募者に帰属するが、応募作品の利用に関する権利は、九州産業大学建築都市工学部に帰属するものとする。